

メデイカルダイエット

メデイカルダイエットとは？

医療機関で、医師のサポートを受けながら行うダイエットです。ダイエットは1日では出来ず、継続して行うことが必要ですが、継続して行う上で問題となってくるのが、**食事制限・運動**です。

メデイカルダイエットのメリットとして、つらい食事制限やハードな運動の必要がございません。

医師の指導、管理のもと薬を服用して食事量をコントロールする為、過度な食事制限や運動をしなくても痩せることができます。

そのため、**ダイエットを継続しやすく、リバウンドしづらい**特徴があります。

健康的に痩せ体質に♪



GLP-1ダイエットとは？

GLP-1とは、もともと人の体内に存在し腸から分泌されるホルモンで、「**痩せホルモン**」とも言われています。

GLP-1を体内に取り入れると？

- 自然に食欲が落ちるため、普段よりもお腹がすかなくなる
- 血糖値がコントロールされ、少量の食事で満足が出来る
- 胃腸の動きを抑制し、満腹感が続く
- 脂肪細胞にも作用し、脂肪分解を促す

錠剤の服用や注射によってGLP-1を体内に摂取することで、食欲の抑制や血糖値のコントロールを行います。



カウンセリングで相談いただけます

メニュー

リベルサス錠（服用タイプ）

3 mg	（1ヵ月）	8,800円
	（3ヵ月）	22,440円

7 mg	（1ヵ月）	16,800円
	（3ヵ月）	42,840円

14 mg	（1ヵ月）	26,800円
	（3ヵ月）	68,340円

ビクトーザ（皮下注射タイプ）

18mg（針付き） 15,000円

オゼンピック（皮下注射タイプ）

2mg（針付き） 23,000円

※オゼンピックは入荷状況により
価格が変更となる可能性があります。
詳細は『今月のお知らせ』をご覧ください。

送料一律1,000円 ※北海道・沖縄・九州・離島は1,500円
（オゼンピック・ビクトーザはクール便のため1,800円です）

リベルサス

特徴

リベルサスは飲むタイプとなっており、他のGLP-1と違って注射を打つ必要がありません。痛みに弱い・注射を打つのが怖いといった方でもストレスなく継続できます。

服用方法

1日1回、起床時に何も飲食をしていない状態で約120mlのお水と飲みます。
その後30分～2時間程度は飲水・飲食・他の薬・サプリメントなども口に出来ません。
リベルサスはきちんと体に吸収されないと効果が出ないのでしっかりと守りましょう。

3mg・7mg・14mgとご用意がございますが
最初は少なめの用量から始めて、徐々に
増やしていくことをおすすめしております。
医師と相談の上、処方いたします😊



ビクトーザ・オゼンピック

ビクトーザ

説明書を同封いたします

1日に1回、皮下注射します。
毎日打つ注射なので、副作用が出た場合や、はずせない会食がある場合など、
予定や食欲に合わせて調節出来る事が特徴です。

オゼンピック

週に一回、皮下注射します。
週に一度なため打ち忘れもしにくく、手間がかかりません。
ビクトーザより、オゼンピックの方が減量効果に優れていると言われています。

皮下注射について

ご自身で注射を打ちますが（一般的に腹部が多い）使い方は難しくありません。
予防接種などとは違い、注射の針は髪の毛より細く、痛みは感じにくくなっています。

注意点

妊娠中や授乳中、数ヶ月以内に妊娠を希望されている方、糖尿病などで他の糖尿病治療薬を内服・注射している方、過去にGLP-1でアレルギーや膵炎など大きな副作用が起こったことがある方などは服用することができません。また、重度の胃腸障害や栄養不良状態、胃摘出術を受けたことがある方などは服用に注意が必要です。現在治療中の疾患や服用中の薬剤、今まで大きな病気にかかったことがある方は必ず事前に相談するようにしてください。

副作用

治療初期に胃部不快感、吐き気、嘔吐、便秘、下痢、倦怠感といった消化器症状が出る場合があります。使い続けることで体が慣れ、症状が軽減されていきます。

また、他の血糖値を下げるお薬に比べ頻度は低いですが、まれに動悸やふるえ、眠気などの低血糖症状を引き起こすことがあります。その際はアメなど糖分の入った食べ物・飲み物を摂取するようにしてください。特に飲酒時はアルコールの分解に糖分が消費されるため大量の飲酒時には低血糖になる可能性が高まります。

また、注射タイプでは注射部位に内出血、赤み、腫れ、かゆみが発生することがありますが、これも次第に出来にくくなります。副作用が強い場合は医師にご相談ください。

マンジャロ

マンジャロは、世界初のGLP-1（グルカゴン様ペプチド-1）受容体作動薬とGIP（胃抑制ペプチド）受容体作動薬の複合注射薬です。これらのホルモンは、血糖値の調節と食欲の抑制に関与しています。**マンジャロの使用により、食事による血糖の上昇を抑えるとともに、満腹感を高めるため、食事量が減少し、結果的に体重減少が期待されます。**

マンジャロはオゼンピックよりも高い減量効果が望める一方で、副作用の差はほとんどないとされています。そのため、**リベルサスやオゼンピックで減量の効果をあまり実感できなかった方におすすめです。**また、GIPの効果により、GLP-1ダイエット薬の副作用でよくみられる吐き気の症状が緩和されます。

処方された場合は、説明書を同封いたします

料金

マンジャロ2.5mg	1本 8,800円	4本 31,200円 (1本7,800円)
マンジャロ5mg	1本 13,800円	4本 51,200円 (1本12,800円)

※クール便のため送料が1,800円となります。

※他院割引5%OFFや、他いかなる割引もマンジャロは対象外です。

用法・用量

週一回の皮下注射となります。

注射のタイミングは毎週同じ曜日、同じ時間に行うと良いでしょう。

1本1回使い切りのペン型タイプです。

注入ボタンを押すと皮下に自動で針が刺さり一回分の薬剤が注入されます。

通常2.5mgからの開始となります。

効果が不十分な場合は開始から4週間後、5mgへの増量が可能です。

通常、腹部、太もも、または上腕部に皮下注射します。

同じ場所に注射し続けると皮膚が硬くなり効果が薄れてしまうことがあるため、前回の部位から2~3cm離れた部位で注射するなど、毎回注射する部位を変えるようにしましょう。

保管は**冷蔵保存**となります。

2°C~8°Cでの保管が推奨されています。

■ 投与を忘れた場合

次の投与日まで3日（72時間）以上ある場合

- ・・・すぐに投与し、その後はあらかじめ定めた曜日に投与

次の投与日まで3日（72時間）未満の場合

- ・・・忘れた分をとばして、その後は次のあらかじめ定めた曜日に投与

副作用

- 一般的な副作用：吐き気、下痢、嘔吐、便秘などの消化器症状が多く見られます。これらは通常、体が薬に慣れると軽減することが多いです。
- 重大な副作用：
 - 低血糖：特にインスリンや他の糖尿病治療薬と併用している場合、低血糖のリスクが高まります。動悸やふるえ、眠気などの症状がみられます。その際はアメなど糖分の入った食べ物・飲み物を摂取するようにしてください。
 - 膵炎：激しい腹痛や背中に放散する痛みなどの症状がみられます。
 - 甲状腺腫瘍リスク：動物実験で甲状腺の腫瘍が確認されているため、特に家族に甲状腺疾患がある場合は注意が必要です。

注意点

服用ができない人

- 過去にリベルサス、オゼンピック、マンジャロの使用でアレルギーや膵炎等の副作用があった方
- 妊娠中・授乳中および、数か月以内に妊娠を希望されている方
- 重度の胃腸障害や栄養不良状態などの方

- 糖尿病の治療中などで他の糖尿病治療薬を内服・注射している方
- 甲状腺髄様癌の既往歴がある方、またはそのリスクがあるとされる方
- 大きな開腹手術を受けたことがある方、術後に腸閉塞や感染症などの合併症があった方
- BMI23未満の方は診察したうえで、状態によっては処方できない場合がございます。その場合は、リベルサスやオゼンピックをお使いいただけます。

その他の注意点

- ピル、ワーファリンを服用中の方：減量目的の場合、ピル（経口避妊薬）・ワーファリンとの併用は推奨しません。禁忌ではありませんが、併用することでピル・ワーファリンの効果が下がります。
- 過度な飲酒アルコールは血糖値に影響を与え、低血糖のリスクを増やしますので、適度に抑えることが推奨されます。
- 廃棄方法：基本的にはお住まいの各自治体の指示に従ってください。可燃ごみとして廃棄する場合は針が露出していないことを確認し、牛乳パック等の固い容器に入れて、封をしっかりと閉じポリ袋等に入れて密閉してください。

スーグラ錠

食事で摂取したカロリーを尿によって体外に排出し、糖分の吸収を抑えてくれるお薬です。内臓脂肪燃焼の効果もあり、スーグラの服用によって1錠あたりケーキ1個分のカロリー（糖分）の吸収を抑え、尿中に排出してくれるという作用があります。

主に甘いものや脂っこいものに対する食欲を減らしたり、痩せやすい体質を作ったり、血糖値を下げたりする効果が期待できます。

こんな方におすすめ！

- 食事制限なしで痩せたい
- コントロールできず、つい甘いものを食べてしまう
- 炭水化物が好き
- 楽しく痩せたい



副作用・注意点



糖と一緒に水分も失われるため、脱水になることがあります。

水分をしっかりと摂ってください。

また、尿から糖を排泄するようになると、陰部に糖が付着しやすくなります。

糖が付いたままにすると、膀胱炎などの尿路感染症や、カンジダなどの性感染症を引き起こす可能性がありますのでこちらも注意が必要です。

スーグラの服用中は、陰部の清潔を保つよう心がけてください。

また血糖値を下げる作用があるためまれに動悸やふるえ、眠気などの低血糖症状を引き起こすことがあります。その際はアメなど糖分の入った食べ物・飲み物を摂取するようにしてください。

その他、吐き気、食欲減退、便秘、腹痛、倦怠感などが見られる場合があります。

なにかあれば、すぐに医師へご相談ください。

また、以下の方はスーグラ錠を飲むことは出来ません。

- 糖尿病や癌などの病気をお持ちの方
- 腎臓の機能が低下している方
- 妊娠中の方
- 極度に痩せている方
- 手術を控えている方

服用方法

1日1回食事前後に1錠服用してください。

飲むタイミングは決められていないものの、服用すると尿量が増える作用がありますので、夜に服用すると就寝中にトイレに行く頻度が増えるようになってしまいます。そのため夕食後ではなく朝食前後に服用する方が推奨されています。

料金

1か月 9,800円

気になる事があれば、
公式LINEでいつでも医師にご相談ください



シンカル（ゼニカルジェネリック）

シンカル（ゼニカルジェネリック）は体内の脂肪分解酵素であるリパーゼの働きを阻害することで、食事で摂取した脂質の分解・吸収を抑え、**服用後1~2日後に吸収されなかった脂質は便と一緒に体外へ排出されます。**

お薬の効果により、**食事時の約30%の脂質の吸収を阻害し体外へ排泄します。**

揚げ物や間食などで脂質を多くとられている方、コレステロールや中性脂肪が高い方におすすめです。（※あくまで食事時の脂質の吸収を抑えるものであり、すでに体内についている脂肪を取り除くものではありません）

こんな方におすすめ！

- ダイエットが長続きしない方
- ついつい食べ過ぎてしまう方
- 脂っこい食事が好きな方



副作用

副作用として、以下が挙げられます。



①油漏れ、下痢、脂肪便

オナラやくしゃみなどの力んだ時や、座っているときに無自覚に出してしまうことも多いです。

また、便意をコントロールできず、トイレの回数が増えることもあります。

長時間の移動や仕事などで、頻繁にトイレに行けない場面が控えている場合は服用を避けた方がいいかもしれません。

また無自覚の油漏れへの対策としては、尿取りパッドや生理用ナプキンの着用などで下着などの汚れを防ぐことができます。

②ビタミン不足

ビタミンの中でも「脂溶性ビタミン」と呼ばれる、脂肪と一緒に吸収されるビタミンが吸収されにくくなり、ビタミン不足となる可能性が高いです。

具体的にはビタミンA、D、E、Kなどです。これらが体内で不足すると、肌の乾燥・肌荒れ・生理不順・血行不良といったトラブルを起こしやすくなります。対策としてはマルチビタミンサプリなどで補うことができます。

また、頻度はまれですが重大な副作用としては以下が挙げられます。
以下のような症状がみられた場合は直ちに服用を中止し、医療機関を受診してください。

①肝機能障害

食欲不振、皮膚のかゆみ、皮膚の黄変、濃い尿、薄い色の便、右上腹部痛、吐き気、嘔吐など

②腎機能障害、腎結石

排尿の減少、排尿痛、血尿、吐き気、嘔吐、むくみ、背中・お腹・鼠径部の痛みなど

③膵炎、胆石

上腹部痛、背中の痛み、食後に悪化する腹痛、吐き気、嘔吐など

注意点

妊娠中や授乳中の方、過去に本剤の服用でアレルギーなど大きな副作用が起こったことがある方、吸収不良症候群や胆汁うっ滞を患っている方などは服用することができません。

また、以下の薬剤を服用中の方は本剤を使用することができません。

- ・シクロスポリン（免疫抑制薬）
- ・レボチロキシン（甲状腺疾患治療薬）
- ・ワルファリンを含む抗凝固剤
- ・アミオダロン（不整脈薬）
- ・抗てんかん薬
- ・抗レトロウイルス薬（HIV、肝炎ウイルス治療薬）

現在治療中の疾患や服用中の薬剤、今まで大きな病気にかかったことがある方は必ず事前に相談するようにしてください。

服用方法

食事中または食後1時間以内に1錠服用してください。(1日1~3回まで)

ただし、食事を摂らなかった場合、脂肪がほとんど含まれない食事を摂った場合は服用を避けてください。

料金

1か月（1日3回×28日分） 15,000円

気になる事があれば、
公式LINEでいつでも医師にご相談ください

